

# 計算科学☆実習 B の今後の方針の説明

樋口さぶろお

龍谷大学工学部数理情報学科

計算科学☆実習 B L05E(2020-05-12 Tue)

最終更新: Time-stamp: "2020-07-05 Sun 08:43 JST hig"

## 今日の目標

- 成績評価の説明
- 少し先の準備の連絡
- 2020-05-12 火 4 の演習の時間内の計画



## 成績評価 (シラバス変更の説明)

オンライン授業化に伴い、成績評価の方法を変更します。  
点数で見ると大きく変わっていますが、

- 参照不可、相談不可の紙や実技のテストを、
- 参照可、相談可のレポートとプレゼンテーション (音声録音 PowerPoint) に変更するという趣旨です。

レポートやプレゼンテーションの内容と量は、予習復習問題、実習課題と大きく変化はなく、それに説明をつけてね、くらいの感じです。

レポートやプレゼンテーションの実施方法は授業内で十分に説明します。

	前	後	変更後の内容
平常点	25	30	予習復習問題, 実習課題
小テスト	40	0	
レポート	0	30	8回目, 15回目くらい. 15回目の期限は期末試験最終日.
定期試験	30	0	
その他	15	40	プレゼンテーション. 11,13回目くらい.

今が履修辞退期間ですが、ここまであまり参加していない人も、参加している人も、履修を続けて単位を取得してくれることを希望します。

## 少し先の準備の連絡

- PCで、データサイエンス用の有名なツール RStudio を使います (<https://www.rstudio.com>). 各自で自分の PC にインストールすることを実習課題 p053 にします (数週間までに).
  - ▶ 少し面倒なのは、Windows でユーザ名を日本語にしている場合は正常に動作しないので、英数字のユーザ名のユーザを新たに作って、そちらでやらなければいけません. 詰まったら個別にきいてね.
- PCで PowerPoint を使います. <https://portal.office.com> から無料インストール. Web の Office Online (PowerPoint Online) でなくアプリが必要です.
- マイクを使います. PC 内蔵のものも可. いまない場合, 自分で調達するか相談するかしてね.

## 2020-05-12 火 4 の演習の時間内の計画

ここ数回は、火 4 は、「質問したい人はリアルタイムで質問できるけど、各自課題を進めればよい」時間でしたが、2020-05-12 火からは、授業時間内に全員と関係する活動をする事が多くなります。

2020-05-12 火 4 には、課題 p051 と連動して、次をやります。各グループで、どの時刻に音声チャットがかかってくるかまでは事前にスケジュールできませんが、15:40 以降です。

- TA, 担当教員, 学生 1, 学生 2 が, Teams の音声チャットをする
- 音声チャット内で、これまでの課題や予習復習問題で樋口が返したフィードバックをいっしょに確認する
  - ▶ どういうフィードバックが来ている/来ていない, を事前に確認して. 課題 p99 のリンクから, または, 左コラムの評定から. まだ満点ばかりでフィードバックない人, 気にしないで.
  - ▶ 画面共有で見せてもらうかも. やり方からゆっくり説明します.
- 音声チャット終了後, 「何についてどういうフィードバックがあった, それは要するに, こうしろという意味」とまとめて投稿する.

ふつうの実習課題 p052 を出題しますが, 締切は 2020-05-18 月 23:59 です. 締切直前には, リアルタイムで相談できる時間帯がないので, 火 4 内, または事前に進めてね.

- 同期 (リアルタイム, テキスト, 音声, デスクトップ共有) で相談できる時間 火 4 実習, 火 5 オフィスアワー
- 非同期 (メッセージ送っておくとそのうち返ってくるけどスピードは様々) それ以外